

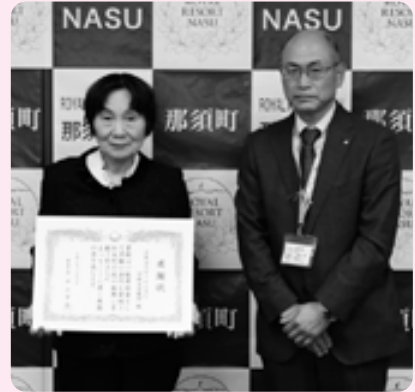
## あたたかいお気持ち ありがとうございます



那須町シルバー人材センター様から門松1対をいただきました。  
(12/24 役場正面玄関)



株式会社Spe s様から寄付金をいただき、町は感謝状を贈呈しました。  
(12/13 町長室)



10月29日に寄付金をくださった宗教法人口うかんみち宇都宮宣教所様に、町から感謝状を贈呈しました。(12/6 特別会議室)



12月20日、株式会社いづみや（お菓子の城）片桐社長からクリスマスケーキが、みちのく民芸店（湯本）藤田代表からこまや羽子板などの木のおもちゃが町内7保育園の園児へ贈られました。  
(黒田原第2保育園)



一般社団法人 栃木県建設業協会 青年経営者連合会様および那須支部青年の会様から、総合学習支援活動の一環として、建設関連の書籍を町内小学校6校に6冊ずつ寄贈いただきました。当日は会員の皆さんが子どもたちに、建設業界が社会に果たす役割や魅力を分かりやすく説明していただきました。(11/30 田代友愛小)

## ウイングヴィーナスが完成しました!!

12月1日、子育て、新婚世帯向け住宅「ウイングヴィーナス」の落成式が執り行われました。平山町長は、「当事業は、子育てしやすいまちづくりを強く進める上での重要な施策のひとつ。精一杯努力して今を積み重ね、夢ある未来をつくっていきたい」と、今後の移住定住の促進に向けて力強くあいさつしました。

12月19日には内覧会が開催され、30組80人以上の親子やカップルなどが建物を見学し、ブルーベリーの苗木無料配布やガラポン抽選会を楽しみました。参加者からは、「室内は日当たりが良く、床や壁の色が明るいとこが良かった」「脱衣所やお風呂スペースが広く驚いた」といった声がありました。

住宅は子育てをする世帯に優しいさまざまな設備が充実。入居者募集中です。（募集情報は22ページに掲載しています）



### 内覧会





## 寒さなんてへっちゃら!! マラソン大会



12月9日、那須高原保育園で第1回那須高原保育園マラソン大会が開催されました。2歳児から年長さんまで、元気いっぱい走りまわりました。また、保護者による「本気マラソン」も行われ、園児に引けを取らない走りでも盛り上げました。最後には、新型コロナウイルスの感染対策を徹底した上で、外であたたかい豚汁を食べ、心と体を温めました。

## 選ばれ続ける観光地を目指して



12月6日、「観光カリスマ」の山田桂一郎氏を講師に招き、那須高原ビジターセンターで第2回観光振興講演会・勉強会(全3回)を開催しました。第2回目は「選ばれ続ける地域とは～地域経営による域内経済循環圏(地域活性化)について～」がテーマ。新型コロナウイルス感染症や人口減少で観光業が影響を受ける中、町内観光業の現状を把握しターゲットごとに戦略を考え、地域内で経済を循環させる仕組みづくりが重要との話がありました。

## 冬の積雪に備えて 道路除雪隊出動式



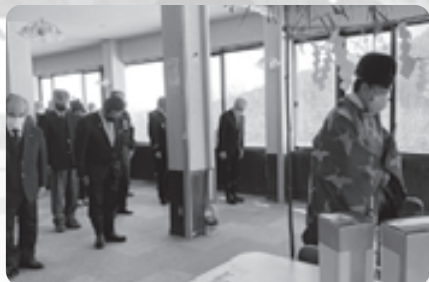
県は、機動的かつ確実な除雪活動の拠点として、新たに「湯本スノーステーション」を設置し、11月26日、安全・安心な道路の確保に向けて、道路除雪隊出動式を実施しました。式には、県議会議員や那須高原小1年生21名を含む約80人が招かれ、除雪功労者表彰式や重機を動かすデモンストラクションが行われました。

## 役場ってどんなところ?



11月29日、黒田原小学校の2年生4人が、総合的な学習の時間で庁舎見学を行いました。各フロアを回りどのような仕事をしているのかを見学し、最後には議場に入り、町議会で実際に質問する様子を傍聴しました。役場にはさまざまな部署があり、たくさんの方が働いていることを知ることができました。

## スキー場安全祈願



今シーズンのオープンを前に、安全と降雪を祈願しました。

(12/23 那須温泉ファミリースキー場安全祈願祭)

## 防犯防火診断



町、那須塩原警察署、那須消防署、那須町消防団が共同で、防犯防火診断を実施。消防車・パトカーで町内をパトロールしました。

(12/13 町民ホールほか)

## 年末安全パトロール



町と建設業災害防止協会那須分会那須地区は、事故や労働災害のない、安全で快適な職場環境をつくるため、工事現場をパトロールしました。

(12/9 町民ホールほか)



## 新しい体験で世界が広がる!!

12月4日、那須中学校で「水曜講座」のスペシャル版として、地域の方々がボランティアで講師となり、12種類の講座（百人一首、手芸、ギター、手話、ヨガ、書道、菓子作り、ハングル、ディスプレイ、そば打ち、絵手紙、プレスレット作り）が開かれました。  
生徒たちは、地域の方とふれあいながら、普段の学校生活では体験できないことを一生懸命に取り組みました。



二コースボールディスプレイコンを体験（高原公民館）



ヨガの基本動作の習得



そば打ちの基本技術を習得



アクセサリー（プレスレット）の制作

## 森の中でワクワク体験

12月12日、4公民館共催事業として「那須の子ども塾・冬」が開かれ、町内の小学生40人が参加しました。NPO法人那須高原自然学校の協力のもと、子どもたちは「ツリークライミング」と「ウッドバーニング」を体験しました。（学びの森小）



木のコースターに下書きしてから、焼きペンで丁寧になぞり完成させました



木に垂らしたロープに専用の器具を取り付け、手と足の力で登りました

## 親子で学ぼう 交通安全

12月18日、那須公民館主催事業「おやこの交通安全教室」が文化センターで開催され、4組9人の親子が参加しました。当事業は、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社と今年6月に締結した「地方創生に関する連携協定」の一環として実施。同社職員を講師に招き、交通安全について講話とクイズで楽しく学びました。最後に、交通規則を守る宣言を記した「子ども免許証」を受け取りました。



vol.11  
那須とりっくあーとぴあ

近場で楽しむ



表紙シリーズ「マイクロリズム」では、  
那須レジャー施設協会の協力のもと町内  
で楽しめる観光施設を紹介しています

トリックアートが織りなす  
不思議な世界



館内にはさまざまなトリックアートが点在しています  
(トリックアート迷宮?館)

皆さんは「トリックアート」をご存知ですか。トリックアートとは、人間の「目の錯覚」を利用して、絵が立体的に見えたり、見る角度によってまったく違った印象を与えるアート作品のことです。この錯覚を存分に生かして人々を不思議な世界に誘う「那須とりっくあーとぴあ」をご紹介します。

那須とりっくあーとぴあには、改造したペンションの構造を生かしたトリックアートが並ぶ「トリックアートの館」、西洋絵画の名作とトリックアートが融合した「ミケランジェロ館」、そして、広報紙の表紙で掲載している空中浮遊などのファンタジーな世界を体験できる「トリックアート迷宮?館」の3つの建物があり、それぞれ異なったテーマのトリック

床がぐにやぐにやに見えるかな!  
(トリックアートの館)



アートが楽しめます。

館内は自由に写真を撮影することができると魅力のひとつ。例えば、ドラゴンを捕まえたり、床が抜け落ちた場所に立ったり、絵から人が飛び出したり・・・。実際には行くことも、体験することもできないようなことを写真に残すことができます。家族や友人と一緒に試行錯誤しながら撮影すると、楽しさ倍増間違いなしです。

トリックアートが織りなす不思議な世界で、楽しい思い出を作りませんか。

**新型コロナウイルス感染防止対策**

- ・従業員のマスク着用、体調管理検温を実施
- ・館内の定期消毒と十分な換気
- ・営業時間を短縮し、館内消毒を徹底
- ・入館制限(定員の半分以下)
- ・入館者の手指消毒、体温確認、マスク着用の徹底

那須中央中学校  
防災フォーラム  
~マイ・タイムラインの発表~

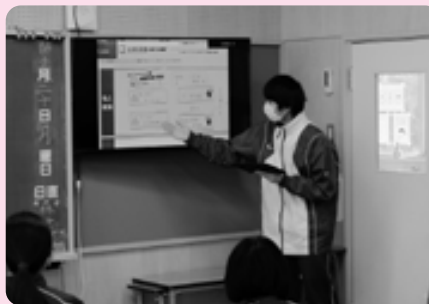
12月18日、那須中央中で全校生徒による「防災フォーラム」が開催されました。発表会は中学校学区の12地区にわかれて、学校運営協議会委員や各地区社会福祉協議会会長、保護者らも参加しました。

3年生は災害時の防災行動をまとめた「マイ・タイムライン」や「女川のちの石碑」を訪問して学んだこと、2年生は「震災遺構の荒浜小学校」を訪問して学んだことを発表しました。

平成23年の東北地方太平洋沖地震で被災した宮城県へ実際に訪問し、見て、感じたことを共有し、いつ起きるか分からない災害の恐ろしさと、命の尊さに、真剣に向き合っていました。そして、自身自身に置き換えて、いざ災害があったときの行動について考えを深めていました。



「自分自身の命をまず第一に考えて行動して欲しい」とのアドバイスがありました  
(学校運営協議会吉田文枝委員)



「自宅が安全であれば、焦って避難する必要はない!」と、本当の意味での「避難」を説明しました(岡部拓海さん、3年)



女川との交流から地域を知り、災害時に協力し合うことの大切さを学んだと話しました(大島愛莉さん、3年)



No.13



# 今月の人

地域のために活動する人や  
団体を紹介します



## 令和4年成人式実行委員

(後列左から)

三浦龍門さん、大森映奈さん、伊藤由之さん

(前例左から)

鈴木菜実さん、石田桃花さん、生田目琴野さん

1月9日(日)に開催する令和4年成人式に向け、11月17日、町文化センターで会議中の実行委員の皆さんを訪ね、意気込みなどを伺いました。

委員は、東陽、黒田原、那須中学校の卒業生6人。新成人代表者の選出や式典前に行うアトラクションの企画運営を行うため、10月下旬から準備を進めてきました。

■新成人おめでとうございます  
生田目 まだ実感がありません。  
■委員を務める感想は  
鈴木さん 初めは会議なども緊張しましたが思っていたより楽しい。委員をやってみて良かったです。

■どのような式にしたいですか  
石田さん 中学校の思い出がよみがえるようなものにしたいです。  
伊藤さん コロナ禍でつらい事も多かったので、みんなで門出を祝福し合えるような式になればと思います。

■三浦さん 成人式開催のために協力してくれる方や、20年間育ててくれた親へ感謝を伝えられるような式にしたいです。

■新成人の皆さんへ  
大森さん 実行委員が協力して準備してきました。当日は参加者全員で盛り上がりましょう。

■問合せ 生涯学習課  
☎ 72-69233



## 短歌

転倒をおそれて歩むわが姿  
店の硝子に写りてゐたり  
車窓から那須山頂の雪を見る  
墨絵が変わり富士に見えたり

田中恵美子  
守屋はるみ

## 遊行柳投句箱

柳の木小春日和の旅の空  
寒風に耐へてどっしり柳かな

春日部市  
高橋 湊子  
笹沼 優子

## 俳句 (2022.1月号)

カップ麺で済ます師走の昼餉かな  
あせってもあせってみてももう師走  
産気づく気配師走の牛舎かな  
医者通ひも師走の計のひとつなり  
老犬と気の合う散歩枯野道  
リズミカルにがさがさ歩く枯野道  
一筋の川を抱へて枯野原  
晩む笑む十二神将年の暮  
しぐるるや蕎麦屋の壁の蓑と笠  
茶の木咲く法衣干しある庫裡の軒  
日向ぼこ木椅子に掛けてゴルフ談  
母のものすこしすてさる年の暮  
冬晴れや靴あたらしく旅の朝  
風花や千体地藏の笑み深し  
日向ぼこパズルむずかし解けぬまま  
通ふ子を見守るごとく寒椿  
礼状に初雪積の便り添へ

丹野 セツ  
井上 博子  
中島 君江  
池田 裕子  
高久 巻江  
高畑 和子  
中込とし郎  
杉本 美風  
松浦 秀文  
鮎瀬 汀  
中島 慶子  
津田イツ子  
長島 啓子  
仲川 光風  
小森 静江  
秋山 幹夫  
田部井清子

## ・那須文芸

### あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・意見をお待ちしています。名前と連絡先とともに、郵便、ファクシミリ、電子メールで下記までお寄せください。

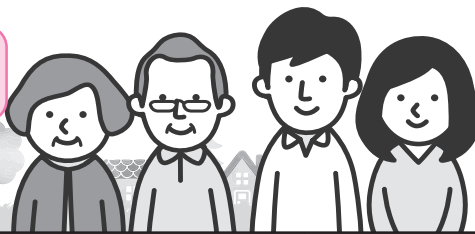
■送付先 総務課広報広聴係  
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13  
Fax 72-1133 ☒koho@town.nasu.lg.jp

### 那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。  
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 1月21日(金)  
■俳句の送付先  
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166  
田中 義郎 ☎72-5044  
■短歌の送付先  
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13  
総務課広報広聴係 ☎72-6901

# 無料相談会



	日時	時間	場所	内容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	1月21日(金) 2月4日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
移動県民相談	1月21日(金)	10:00~12:00	ゆめプラザ・那須	県政に関すること (県民相談員1名)	那須県民相談室 ☎0287-23-1555
人権相談	1月31日(月)	9:30~12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	1月20日(木)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
子育て相談	1月15日(土) 2月19日(土)	9:00~17:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員 ほか)	子育て支援センター(※1) ☎71-1137
こころの健康相談	1月14日(金)	10:00~16:00	保健センター	心身の不調、 人間関係の悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
働く人のメンタルヘルス相談	1月13日(木) 2月16日(水)	13:30~16:30	大田原労政事務所 (県那須庁舎)	仕事上での悩みごと (産業カウンセラー)	大田原労政事務所(※2) ☎0287-22-4158
交通事故巡回相談	1月26日(水) 2月9日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ室(※3) ☎028-623-2188
不動産相談	1月21日(金)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料法律相談	2月10日(木)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※4) ☎0287-23-1111
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	ゆめプラザ・那須 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	地域包括支援センター ☎71-1138 保健福祉課 ☎72-6917.6910
事業承継・引継ぎ出張相談会	2月8日(火)	10:00~15:00	大田原商工会議所	親族内承継・従業員 承継・M&Aでの譲渡 (センター職員)	栃木県事業承継・引継ぎ支援センター ☎028-612-4338
障がい等の総合相談窓口	【町委託業者】○指定相談支援事業所ノエル ☎73-5315 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市) ☎63-7777				保健福祉課障がい者福祉係 ☎72-6917

- ※1 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。
- ※2 働く人のメンタルヘルス相談：相談日3日前(土日祝日を除く)午後5時までに電話で予約。
- ※3 交通事故巡回相談：相談日3日前(土日祝日等を除く)までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。
- ※4 広域無料法律相談：2月3日(木)~9日(水)の期間に電話で予約。

## 消費の豆知識

60歳以上の消費者トラブル  
通信販売でのトラブル  
等が増えています！

契約当事者が60歳以上の方の相談では、健康食品や化粧品等の定期購入に関するトラブル等が多く寄せられています。

### 「消費者へのアドバイス」

- ・消費者トラブルは他人ごとではありません。自分は大丈夫と思いません、日頃からいろいろな消費者トラブルについて知っておきましょう。
- ・消費者トラブルを防ぐには、周囲の方による見守りも非常に大切です。
- ・不安に思ったりトラブルになった場合は、消費生活センターに相談してください。

### ▼問合せ

- 那須町消費生活センター  
☎72-6937
- 栃木県消費生活センター  
☎028-625-2227

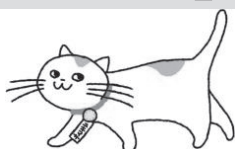


## 広告

遺言・相続手続き、終活に係ること、許認可申請、土地利用、内容証明、法人設立など  
お困りの時は、お気軽にご相談ください。

行政書士相談センター

TEL.028-638-0919



電話相談  
無料

(月~金曜日 9:00~17:00 年末年始・祝祭日除く)

栃木県行政書士会 宇都宮市西一の沢町1番22号  
那須支部 事務局 那須塩原市無栗屋423番地86(塚本)

※自主財源の確保と地元企業等のイメージアップや地域経済の活性化を図るため、有料広告を掲載しています。

# 令和4年1・2月のカレンダー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設で利用制限をする場合があります。  
最新の状況は、町ホームページをご覧ください。

1月10日～2月9日

<b>1月</b>	
<b>10</b> 月	休日当番医診療 ふじおか内科小児科 (☎64-3366) 休館 (ゆめプラザ・那須)
<b>11</b> 火	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、ゆめプラザ・那須)
<b>12</b> 水	休館 (りぼーる)
<b>13</b> 木	働く人のメンタルヘルス相談 (大田原労政事務所 午後1時30分～午後4時30分)
<b>14</b> 金	こころの健康相談 (保健センター 午前10時～午後4時)
<b>15</b> 土	子育て相談 (子育て支援センター 午前9時～午後5時)
<b>16</b> 日	毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休日当番医診療 福島整形外科病院 (☎62-0805)
<b>17</b> 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
<b>18</b> 火	休館 (ゆめプラザ・那須)
<b>19</b> 水	休館 (りぼーる)
<b>20</b> 木	心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時)
<b>21</b> 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午) 移動県民相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～正午) 不動産無料相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
<b>22</b> 土	
<b>23</b> 日	休日当番医診療 那須脳神経外科病院 (☎62-5500)
<b>24</b> 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
<b>25</b> 火	休館 (ゆめプラザ・那須)

<b>26</b> 水	交通事故巡回相談 (那須県民相談室 午前10時～、午後1時～) 休館 (りぼーる)
<b>27</b> 木	
<b>28</b> 金	
<b>29</b> 土	
<b>30</b> 日	休日当番医診療 なすのクリニック (☎60-5211)
<b>31</b> 月	人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
<b>2月</b>	
<b>1</b> 火	休館 (ゆめプラザ・那須) 臨時休館 (スポセン)
<b>2</b> 水	休館 (りぼーる) 臨時休館 (スポセン)
<b>3</b> 木	臨時休館 (スポセン)
<b>4</b> 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午) 臨時休館 (スポセン)
<b>5</b> 土	臨時休館 (スポセン)
<b>6</b> 日	休日当番医診療 立花医院 (☎72-0311) 臨時休館 (スポセン)
<b>7</b> 月	広報那須2月号発行 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム)
<b>8</b> 火	事業承継・引継ぎ出張相談会 (大田原商工会議所 午前10時～午後3時) 臨時休館 (スポセン) 休館 (ゆめプラザ・那須)
<b>9</b> 水	交通事故巡回相談 (那須県民相談室 午前10時～、午後1時～) 臨時休館 (スポセン) 休館 (りぼーる)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館 (☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター (☎72-5959)、文セン：那須町文化センター (☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館 (☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム (☎72-6788)、ゆめプラザ・那須：那須町子ども未来課 (☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか (☎73-5347) です。

※健診等は子育て・ほけんだより(16ページ)をご覧ください。

※内容等は変更になる場合があります。

**広報那須2月号 2月7日(月)発行**

## 1月の納税

## 納期限 1月31日(月)

- ・町県民税4期
- ・国民健康保険税7期
- ・介護保険料7期
- ・後期高齢者医療保険料7期

納め忘れの町税はありませんか？今一度ご確認ください。

- 納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
- クレジットカード納付や、LINEPay、PayPayでの納付もできます。

(クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税のみ納期限内に限ります。詳しくは税務課まで☎72-6904)

## 毎週水曜日に夜間延長窓口を開設しています

### ■開設課 (本庁)

- 住民生活課 (☎72-6908)
- 保健福祉課 (☎72-6910)
- 税務課 (☎72-6936)

### ■開設時間

午後5時15分～7時  
※水曜日が祝日の場合は木曜日に開設





# 那須町と 近現代の人々

vol.01



見川鯛山(1916-2005)

今回から町と関係深い近現代の人物を全12回にわたって紹介します。1月号は名譽町民である見川鯛山氏です。昨年11月、東京・明治座で見川氏原作の舞台「本日も休診」が上演されたことは記憶に新しいかと思えます。

見川氏は、医者・作家として活躍した人物です。鯛山はペンネームで、本名は泰山といひます。見川氏は、大正5年栃木県安蘇郡植野村（現在の佐野市）に見川泰藏氏の次男として生まれ、昭和15年に昭和医学専門学校（現在の昭和大学）を卒業しました。昭和17年、当時無医村であった那須温泉に見川医院を開設し、以後60年近く那須高原の地域診療に貢献しました。医者としては、開業から平

成9年まで栃木県警の警察医を務めました。また、町の町医・学校医として町民の診療にあたったことから、多くの町民がお世話になり、思い出のある方もいることでしょう。見川氏は、医者としてだけでなく作家としても有名です。那須御用邸完成後の那須温泉は別荘地・保養地として多くの作家や政財界人が訪れ、与謝野晶子や北原白秋、斎藤茂吉などが宿泊しています。その中に獅子文六（1893-1969）がいます。見川氏は獅子文六との出会いを機に文筆業を開始し、昭和39年に「田舎医者」を発表しました。以後、那須温泉を舞台にした「山医者シリーズ」など多数の著書を執筆しています。見川氏が執筆した「田舎医者」などは昭和40年に伊藤雄之助、扇千景らのキャストで始めてテレビドラマ化され、昭和54年には「天山先生本日も多忙」のタイトルで放映、氏の名前は一躍全国にとどろきました。主演は国民栄誉賞を後に受賞する森繁久彌氏で

した。

このように町の医療福祉・文化に貢献された見川氏は、平成8年に名譽町民に推挙され平成17年に逝去されました。見川氏が書き記した町の風景や文化は、現在も著書を読むことで感じる事ができます。町立図書館や高原公民館図書室に著書がありますので、この機会にぜひ一読するのはいかがでしょうか。

問合せ 那須歴史探訪館  
☎747007



町では、昨年6月から7月にかけて、町内に住む小中学生の保護者へ生活状況に関するアンケート調査を実施した。アンケート結果によると、子育てで不安に感じる事について、保護者の3%は「必要な食料が買えない」、7%は「光熱水費等が払えない」と回答している▼また町内小中学校の教職員に実施した子どもの貧困に関するアン

## こんにちは 赤ちゃん



令和2年8月4日生

父 伸也さん  
母 沙希子さん  
三森一知花ちゃん(上下田)

一知花ちゃんは…  
笑顔がとっても可愛くて元気いっぱい！絵本とお姉ちゃんが大好きです♡

広報那須12月号に誤りがありました。

仁乃ちゃんごめんなさい。  
<訂正前>小森仁乃ちゃん  
<訂正後>古森仁乃ちゃん

ケートでは、教職員の65%は「貧困状態が疑われる児童生徒がいる」と感じており、30%は「本来大人が担うような家事や家族の世話をしている児童生徒を把握している」と回答している▼貧困の状態にある子どもの中には、家庭の状況を敏感に感じ取り、お正月に新たな目標や将来の夢を自由に語る事ができない子どもも多いのではないかと感じた▼町ではアンケート調査などの結果を踏まえて、

「那須町子どもの貧困対策推進計画(案)」を作成して公開し、1月31日まで意見等を募集している(関連記事8頁)▼貧困の状態にある子どもを早期に発見し、生活・教育などに関する実効性のある支援を行うため、多くの方から意見が寄せられることを期待している▼子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることがないよう願わずには

## 町の世帯と人口 (12月1日現在・住民基本台帳) ( )の数字は前月比

●世帯数	10,514世帯 (-4)	出生	10人 (+ 7)
●人口	24,573人 (-23)	死亡	43人 (+11)
	男 12,219人 (-18)	転入	81人 (+ 2)
	女 12,354人 (-5)	転出	70人 (+ 8)
		その他	1人